

## 編集後記

今年度の女性学インスティテュートでは、次の2つの目標を掲げて活動してきた。一つは研究活動の活性化、もう一つは女性学関連の授業改革である。前者については、今年度新たに「女性学研究会」を立ち上げ、第1回研究会を6月23日に、第2回を9月29日に行った。その成果が本冊子に収められている。恒例の主催講演会や連続セミナーも充実した内容であったことが、本冊子の内容から知られることと思う。授業改革については、難しい問題も多々あったが、関係各位の理解を得て、新年度から新しい授業を立ち上げて、マイナー・プログラムに必要とされる20単位中、16単位を自前で提供できることになった。従来8単位のみであったものが倍増する形で、今後、さらに充実させていくことが望まれる。

(文責：津上智実)

## 女性学インスティテュート委員会

■ 研究所長	横 田 恵 子
■ ディレクター	津 上 智 実
■ 委 員	松 尾 歩
	奥村キャサリン
	奥 野 佐矢子
	高 村 峰 生 (アルファベット順)

### 神戸女学院大学 女性学評論 第32号

印 刷 2018年3月15日 発行人 横田恵子  
発 行 2018年3月20日 題 字 溝口芳子  
編 集 女性学インスティテュート委員会  
編集事務 浜本尚子、加藤珠佳、金野弘子、大井望  
高木絵里子、吉永真理子 (アルファベット順)  
発 行 所 神戸女学院大学女性学インスティテュート  
〒662-8505 西宮市岡田山4-1  
TEL 0798-51-8545  
印 刷 所 尼崎印刷株式会社  
〒661-0975 尼崎市下坂部3丁目9-20  
TEL 06-6494-1122(代)